

## 梅雨前線及び台風5号による降雨に伴う筑後川の被害状況について

### 第 2 報

筑後川水系筑後川(右岸)堤防の川側斜面崩れの復旧が完了しました。

#### 1. 概要

7月21日の梅雨前線に伴う降雨により、筑後川河川事務所管内の筑後川水系筑後川(右岸24k600付近)において堤防の川側斜面の崩れが発生しました。  
7月21日22:00に崩壊した川側斜面を保護するブルーシート+袋詰め根固設置による復旧を完了し、本日11:00に学識者に現地にて堤防の安全性を確認していただきました。

#### 2. 河川被害の状況について

##### 1) 被害状況

場所: 佐賀県三養基郡みやき町 (豆津橋下流側)

堤防の川側法面の表層崩落が発生

- ・延長 約 30 m
- ・高さ 約 5 m

##### 2) 復旧対応について

- ・7月21日9:00頃 一般通行者から斜面の崩壊について事務所に通報有り。
- ・7月21日13:00 復旧に着手。
- ・7月21日22:00 復旧が完了。
- ・7月22日11:00 学識者の九州大学安福(やすふく)教授(地盤工学専門)から堤防の安全性や車の通行について問題無いことを現地で確認。

#### 【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 筑後川河川事務所

技術副所長 ひろまつ よういち 廣松 洋一

工務第一課長 くまがえ たかのり 熊谷 隆則

(TEL代表0942-33-9131)

筑後川河川事務所ホームページで、雨量や河川及びダムの状況等がご覧いただけますので、ご活用ください。

<http://www.gsr.mlit.go.jp/chikugo/>

筑後川水系筑後川(右岸24k 600付近)堤防の川側斜面の崩れ  
場所:佐賀県三養基郡みやき町 (豆津橋下流側)



TEC-ドクター(九州大学 安福教授(土木、地盤工学)の現地調査

## TEC-ドクター(九州大学 安福教授(土木、地盤工学))コメント

- 集中豪雨が原因(1時間に約80mm)
- 雨水が集中し、舗装の端から法面に水が浸透し崩落したものと推測できる。
- 復旧が完了しており、堤防の安全性に問題ない。